

令和元年12月号
2019年12月2日
Vol.6

いしかわ農業法人だより

Ishikawa Agriculture Corporation Magazine

発行 石川県農業法人協会 いしかわ農業総合支援機構内 発行人 佛田利弘
〒920-8203 石川県金沢市鞍月2丁目20 TEL 076-225-7621 Fax 076-225-7622

当協会初代会長北村氏、現顧問岸氏が旭日 双光章を揃って受章、(有)ソイル松嶋氏が 緑白綬有功章を受章

前号でご紹介しました
(有)安井ファームの内
閣総理大臣賞に引き続
き、社会のさまざまな
分野でご尽力された
方々の功績を称える、
秋の叙勲が11月3日
付で発令され、当協会
初代会長の北村氏と

顧問の岸省三氏の2名
が栄誉に輝きました。
また、当協会会員の
(有)ソイルの松嶋重史
朗氏が(公社)大日本
農会が実施する農事功
績表彰事業において、
緑白綬有功章を受章さ
れました。

当協会からこのような
名誉を賜る先輩方がい
らっしゃることは農業法
人として自社のみなら
ず、地域社会の為に
日々活動しているから
だと感じました。



ファーマーズ&キッズフェスタへの参加

11月9日、10日とフ
ァーマーズ&キッズフェ
スタに参加しました。
両日ともに晴天に恵ま
れ、天皇陛下のパレー
ドも重なったこともあ
り、多くのお客様が

訪れました。(有)かわ
には焼き芋やスイ
ートポテトを販売、(有)
川原農産は焼き栗の
実演販売、(株)ぶった
農産からは海老せんべ
い、(農)Oneからは

れんこんを販売しまし
た。佛田会長も店頭に
立ち率先して販促し、
販売のサポートをして
いただきました。



豚コレラの現状と今後の動向について (食農連携委員会より)

(有)能都ピッグファ
ームの吉中副会長からの
報告です。昨年9月に
豚コレラが発生して以
来、多くの地域で感染
が広まっています。

これまで日本では、明
治20年の初発生から
平成19年の豚コレラフ
リー宣言まで119年か
かっている、20年前ま

では豚コレラワクチン
の接種が行われていま
したが、それ以降は、
清浄国としてワクチン
接種は行っていません
でした。発生地域内で
蔓延を抑えようと試み
た結果、ワクチン接種
が遅れていましたが、
石川県を始め養豚関
係者の要望で接種が

開始され、(有)能都ピ
ッグファームでは、11月1
日と20日の2回にわた
りワクチン接種が行わ
れました。吉中副会長
は豚コレラに加え、農作
物被害の原因である野
生イノシシの抜本的な
対策について、関係者
全員で考えていくことが
必要と締めくくりました。



令和元年

今年は、5月1日に元号が令和となり、新しい時代を迎えました。先月、令和元年11月に行われた大嘗祭は、天皇陛下の即位に伴って行われる祭です。まさしく農林水産業が元号の最初の年に注目される行事です。国民と世界の安寧を祈り、豊かな恵みに感謝するということ、農産物の大切さを国民皆がその大切さを感じる機会です。我々、農業者は、その農に携わり、農産物を生産することに誇りを持ち、取り組むことが大切であると思います。

また、時同じくして、協会におめでたいことがいくつもありました。秋の叙勲において、初代会長の北村歩さんが、旭日双光章(農業)をご受章されました。第3代会長の岸省三さんも、旭日双光章(造園)をご受章されました。さらに、(有)ソイルの松嶋重史朗さんが、大日本農会(総裁:秋篠宮文仁親王殿下)の農事功労者緑白綬有功章をご受章されました。皆様の今までのたゆまない努力と貢献が認められたものです。大変おめでたいことです。

新体制も、発足から半年が経ちましたが皆様のご協力とご尽力によりここまで、活動してきました。心から感謝申し上げます。さらに年度末に向けて、いろいろと取り組んで参りたいと考えていますので、よろしくお願い申し上げます。

会長 佛田 利弘

第4回四役会及び共栄火災海上保険(株)による農業のリスク管理勉強会を開催

11月22日に第4回四役会を開催しました。各委員会からの活動状況について、組織活性化委員会からは、県内の各地域で開催されました第1回地区活動の結果について報告があり、今後の活動に向けて意見が交わされました。

また、県農林水産部から特定技能外国人等の受入状況と今後の対応について報告があり、今後も引き続き取り組みに関する情報提供と意見交換を実施していくこととなりました。その他、スマート農業に関するアンケート調査の実施に係る協力依頼がありました。

その後、共栄火災海上保険(株)による農業のリスク管理に関する勉強会を開催し、身近に農作業事故のリスクが潜んでいることや、常日頃からしっかりとリスクに対する備えを準備しておくことがいかに重要であるか、活発に議論が交わされました。

賀詞交換会及び収入保険の制度改革と加入メリットに係る勉強会開催のご案内

令和2年1月15日(水)マリエールオークパイン金沢にて、関係団体、企業の皆様に対して協会活動の周知を行い、連携による相乗効果を高めていくこと及び農業法人同士や関係者との交流・親睦を深めること

を目的として、当協会主催の賀詞交歓会を開催する運びとなりました。また、当日は賀詞交換会の前に農水省経営局保険課農業収入保険室の窪山室長、全国農業共済連合会の高橋統括参事を招聘して、収入保険

の制度改革と加入メリットについての勉強会を開催いたします。

つきましては、現在も参加者募集中ですので、会員の皆様におかれましては、是非ご参加につきまして、ご検討の程よろしく願います。

ビニールハウスの雪害対策について

12月に入り、そろそろ降雪の季節に近づいてきました。皆様、タイヤ交換はお済でしょうか？今回はハウスの雪害対策について記載いたします。

ハウスは重要な資産ですから雪害から守るポイントについて、石川県ホームページに雪害対策マニュアル(H30.11月発行)が掲載されています

のでご一読いただければ幸いです。

また、何よりも人命が第一ですから、除雪や雪下ろし作業は十分に注意して行って下さい。

ホームページ URL (「石川県雪害対策マニュアル」で検索)

https://www.pref.ishikawa.lg.jp/bousai/bousai_g/snow/documents/setugai.pdf

本日より配布対象 会員・賛助会員・アグリサポート会員・関係機関会員の皆様へ

「いしかわ農業法人だより」をメールでの配信を希望される方は、協会事務局の(南出、島田、吉田)まで連絡願います。

e-mail: syogo-y@inz.or.jp